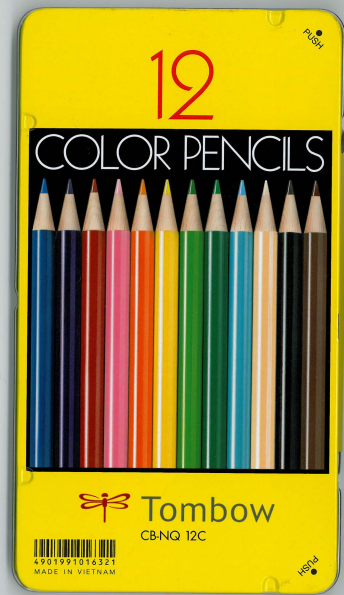




筑紫國筑前松野の庄分
流の里に太宰府判官長
寺國平殿を以て平路
良禰式部を以て久壽
甲戌元月正月元日子の刻に
金光上人此の御題を以て
一丁の白龍丸を懸し玉の如
く御鬼也此年五月十八日
突如として筑後所野の庄



筑紫國筑前松野の庄分
流の里に太宰府判官長安
寺國平殿を以て一平路
良禪式部を母とて久壽
甲戌元月正月元日子の刻に
金光上人世に御誕生し給
けり白龍を獲し玉の如
く御也此年五月十八日
突如として筑後松野の庄
石垣に清和源氏ゆかり
彦峯道朝臣及鷹は
源義朝の月令を授けり

平氏にゆかりありし長年寺

御見也此手五月十六日
突如く筑後所野の度
石垣に清和源氏の家あり
孫光道朝臣及鷹は
源義朝朝臣の月令を受て
平氏にありある長守等
國平を討てて兵を挙し
筑後川を越えて侵襲せ
り大率に應感に其
れとて戦勢長守等軍に
利なく銀は莫く平不
路良禰の所は自及る因
て成を祝に討死す